令和５年１１月２４日
【 文部科学省 】

【概要書】

独立行政法人日本学術振興会
令和４年度学術研究助成業務に関する
報告書及び同報告書に付する
文部科学大臣の意見

標記の報告書を衆議院議長に提出いたしました。

連絡先は省略。

令和４年度「学術研究助成業務」に関する国会報告の概要

（基金の執行状況及び管理状況）

○　学術研究助成業務は、研究者の自由な発想に基づく研究に対して研究費を助成する科学研究費助成事業（※）のうち、振興会に設けられた「学術研究助成基金」により実施する業務。

○　振興会において、研究課題の公募、審査、研究費（助成金）の交付及び執行管理等を実施。（一部研究種目については文部科学省で公募・審査）

○　令和４年度は、振興会に対して文部科学省から、
1,135 億 2,800 万円の「学術研究助成基金補助金」が交付され、基金を増額。

※文部科学省及び振興会が行う「科学研究費補助金業務」と「学術研究助成業務」により構成され、一体的に運用。

○　令和４年度は、新規、継続あわせて 88,726 件の研究課題の執行管理を行い、966 億 2,141 万円を交付。

採択年度	件数	令和４年度助成金交付額
平成２５年度	2 件	0 万円
平成２６年度	7 件	0 万円
平成２７年度	71 件	52 万円
平成２８年度	499 件	244 万円
平成２９年度	2,542 件	1,024 万円
平成３０年度	6,300 件	7 億 3,057 万円
令和元年度	12,414 件	40 億 3,086 万円
令和２年度	20,566 件	219 億 1,694 万円
令和３年度	21,187 件	310 億 2,447 万円
令和４年度	25,138 件	389 億　537 万円
計	88,726 件	966 億 2,141 万円

※上記課題については、育児休業等により研究期間が延長され、中断しているものも含まれている。

※四捨五入の関係上、内訳の計と合計が一致していない。

○　科研費事業を行う振興会において基金の管理から執行までを一元的に把握して適切な執行管理を実施。

○　基金の運用については、安全性の確保を最優先に、流動性の確保や収益性の向上にも留意（令和４年度運用利益 1,651 万円を基金に繰入れ）。

○　基金の残額は、令和４年度末現在で 1,287 億円（令和５年度以降の研究費等に充当）。

（文部科学大臣の意見の概要）

令和４年度学術研究助成業務については、運用方針や取扱要領などに基づき、透明性・公正性に十分留意したものであり、適正であったと認められる。

なお、経費執行等に係る不適切な事案が発生したことに関し、振興会は調査が適切に実施されるよう関係機関に指示をするとともに、その調査結果に基づいて交付決定の取消し等の適切な対応を行った。振興会においては、引き続き適切な執行管理を行うことが必要である。